

あん
(案)

だい 3 じ な ご や し
第 3 次 名 古 屋 市

た ぶ ん か き ょ う せ い す い し ん ぶ ら ん
多 文 化 共 生 推 進 プ ラ ン

が い よ う ば ん
＜ 概 要 版 ＞

れ い わ ね ん が つ
令 和 年 月

な ご や し
名 古 屋 市

プラン策定にあたって

策定の趣旨

名古屋市では、多文化共生施策の指針として、2012年に第1次プランとなる名古屋市多文化共生推進プラン、2017年には第2次名古屋市多文化共生推進プランを策定し、各基本目標に基づき、多文化共生施策を推進してきました。

第2次プラン策定以降、「日本語教育の推進に関する法律」(2019年)の成立、総務省「地域における多文化共生推進プラン」(2020年)の14年ぶりの改訂等とともに、在留資格「特定技能1号・2号」の創設、「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」による外国人受入れ・共生のための総合的な取組み等の動きがありました。また、2019年から始まった新型コロナウイルス感染症の流行により、外国人市民への支援や交流における影響等も発生しています。

こうした時代の変化に対応し、さらに多文化共生施策を推進するため、第3次名古屋市多文化共生推進プラン(以下、「第3次プラン」という。)を策定することとしました。

目次

プラン策定にあたって	1
名古屋市の現状	3
基本目標 施策の方針 推進体制	5
施策の体系	6
重点的な取組み	7
施策の内容	11
計画の進行管理	21
現在実施している取組み・関連リンク	22

い ち 位置づけ

第3次プランは「名古屋市総合計画2023」を踏まえて、多文化共生推進のための本市の方針や考え方を明確にした個別計画です。総務省が示した「地域における多文化共生推進プランについて(2020 年)」及び「日本語教育の推進に関する法律(2019 年)」の方向性を踏まえて、市の実情を反映させるとともに、第3次プランの推進にあたっては、本市の他の個別計画等における外国人市民に係る取り組みと整合性を図りながら、総合的かつ体系的に推進していきます。

けいかくき かん 計画期間

第3次プランの計画期間は、2022年度から2026年度までの5年間とします。

【多文化共生】

「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと」

総務省「多文化共生の推進に関する研究会報告書」(平成18年3月)より

【外国人市民】

本市に在住する外国籍の人だけではなく、日本国籍を取得した人、国際結婚などによって生まれた子どもなど外国人の親の文化を背景にもつような外国にルーツをもつ人も含めます。

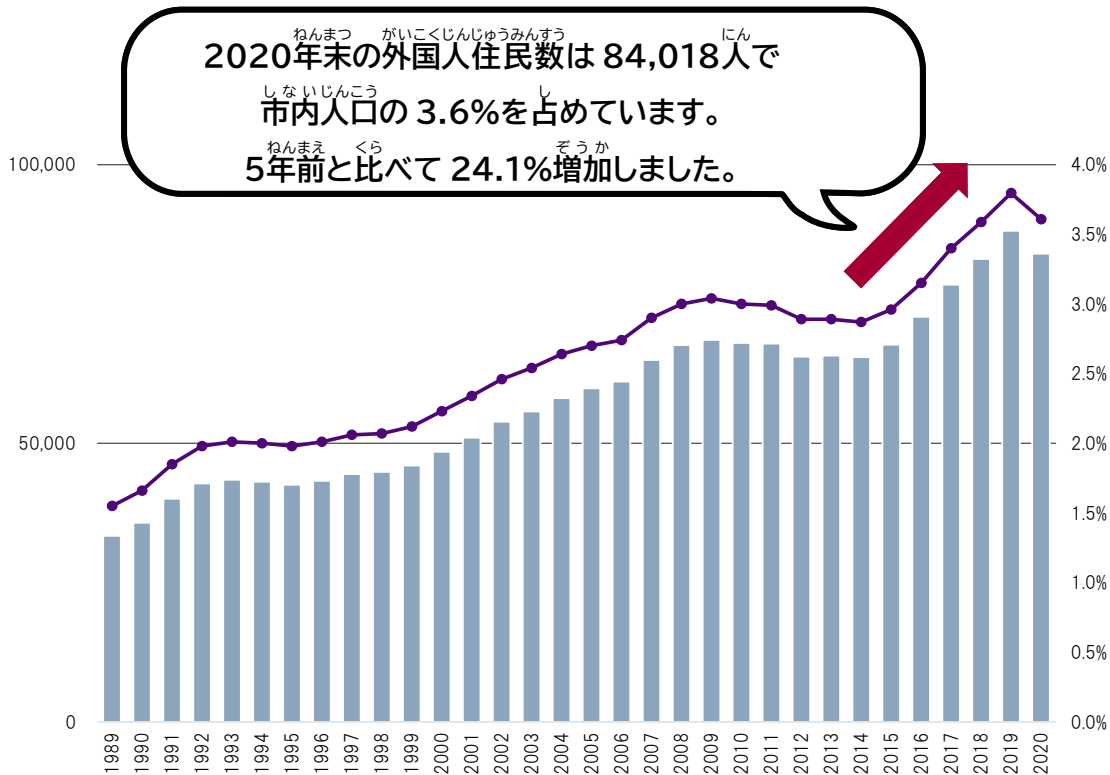
なお、名古屋市内に住所を有する外国籍の人のみを指す場合は、「外国人住民」と表記します。

(例)外国人住民統計

なごやし げんじょう 名古屋市の現状

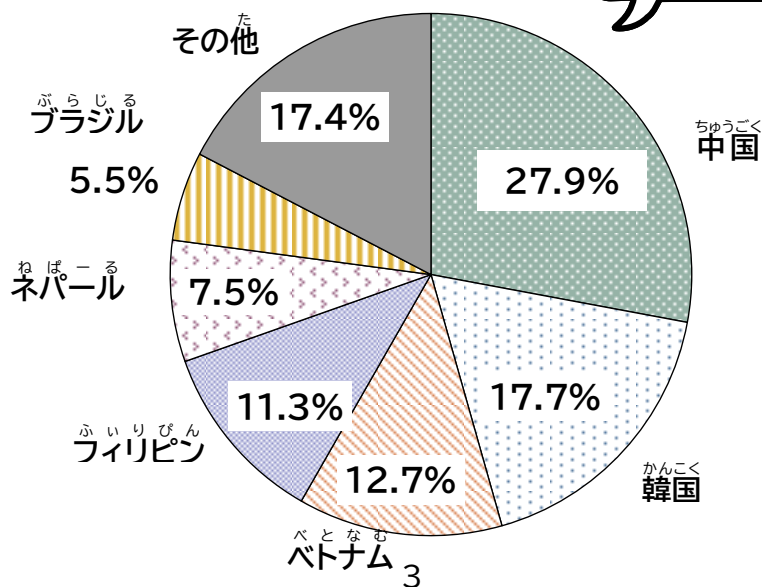
(データ出所)「名古屋市外国人住民統計」名古屋市 各年12月末現在

● 外国人住民数(国籍別)と割合の推移

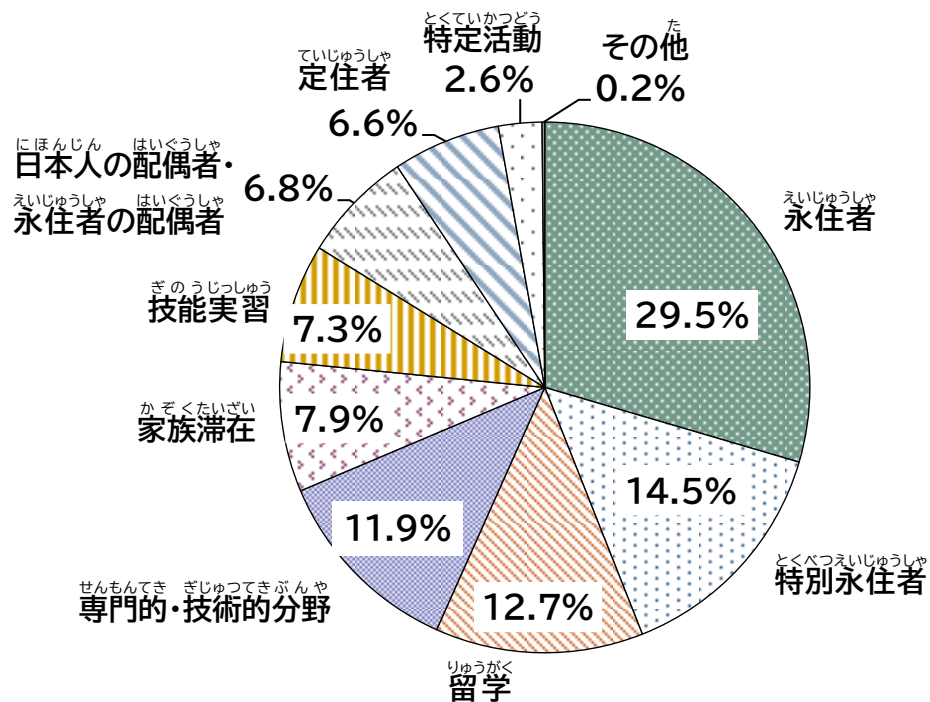


2014年以前は名古屋市民経済局住民課(外国人人口)・名古屋市総務局統計課(市内人口)調べ

● 国籍別外国人住民の割合(2020年)



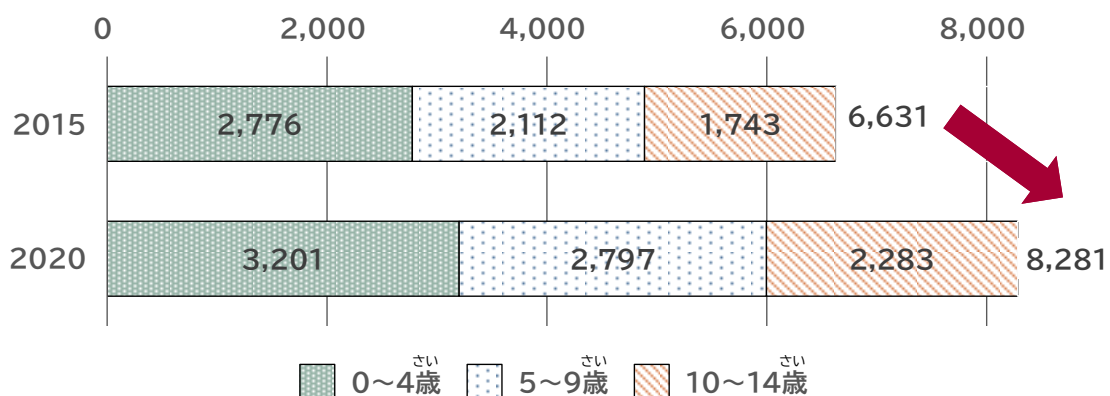
● 在留資格別外国人住民の割合(2020年)



「永住者」「特別永住者」「日本人の配偶者・永住者の配偶者」「定住者」といった長期に渡り在留すると見込まれる在留資格者が全体の57.4%を占めます。

● 子どもの外国人住民数

14歳以下の外国籍の子どもの人数は、8,281人
5年前と比べて24.9%増加



基本目標

国籍や民族などの異なる人々が、互いを認め合い、共にしあわせに生きていくことができる、多文化共生都市名古屋の実現

施策の方針

基本目標を実現するための3つの施策方針

施策方針Ⅰ

生活基盤づくり

言葉の壁や文化、制度、習慣の違いなどにより生活に支障をきたしている外国人市民が、豊かな生活を送ることができるよう生活基盤を整える取り組みを行います。

施策方針Ⅱ

多文化共生の意義を理解し、誰もが参画する地域づくり

全ての市民が、互いの基本的な人権と文化的差異を認め合い、多文化共生への理解を深めるとともに、多様性を享受し参画できる地域づくりを進めます。

施策方針Ⅲ

多様性を活かした名古屋の活性化とグローバル化

外国人としての視点や多様性を活かして、外国人市民と日本人市民が連携・協働し、名古屋の活性化とグローバル化を進めます。

推進体制

■ 庁内における推進体制

全庁的な会議等を中心に、分野別課題についても個別協議する場を設けるなど、関係局間の密な連携のもとで推進します。

■ 関係機関・地域との連携

名古屋国際センターを地域の国際化推進拠点とし、国や愛知県、NPO・ボランティア、企業、外国公館、地域などと連携・協力して推進していきます。

施策の体系

基本目標・施策方針を施策に反映させるための施策の体系

基本目標

国籍や民族などの異なる人々が、互いを認め合い、共にしあわせに生きていくことができる、多文化共生都市名古屋の実現

施策方針Ⅰ

生活基盤づくり

基本施策1 地域における情報の多言語化(ICTの活用) **重点施策**

基本施策2 日本語教育の推進 **重点施策**

基本施策3 教育

基本施策4 保健・医療・福祉サービス

基本施策5 適正な労働環境づくりの促進

基本施策6 居住

基本施策7 災害時、感染症流行時等に備えた体制整備

施策方針Ⅱ

多文化共生の意義を理解し、誰もが参画する地域づくり

基本施策1 外国人市民の地域への参画促進

基本施策2 交流機会の創出

基本施策3 多文化共生の意識啓発 **重点施策**

施策方針Ⅲ

多様性を活かした名古屋の活性化とグローバル化

基本施策1 外国人市民の活躍による都市の活性化

基本施策2 留学生の受入れ環境づくり **重点施策**

基本施策3 グローバル化への対応、グローバル人材の育成

じゅうてんてき とりく 重点的な取り組み 第3次プランで力を入れていく4つの基本施策

ちいき じょうほう たげんご か かつよう 地域における情報の多言語化(ICTの活用)

せいかつきばん とどの うえ もっと じゅうよう げんご もんだい かいりよう
生活基盤を整えていく上で最も重要となる言語の問題を解消するため、外国人市民が
ちいきとう くやくしょ そうごうてき がいこくじんあんないまどぐち せつち すす
い地域等において、区役所での総合的な外国人案内窓口の設置を進めます。

くやくしょとう がいこくじんあんない こうじょう 区役所等における外国人案内の向上

がいこくじんじゅうみん おお ちいきとう くやくしょ そうごうてき まどぐちせつち けんとう
外国人住民が多い地域等で、区役所での総合的な窓口設置を検討していきます。
しな い もっと がいこくじんじゅうみんわりあい たか なかく ねん がつ さきが がいこくじん
市内で最も外国人住民割合の高い中区では2020年7月から、先駆けて「外国人
こんしえるじゅ はいち
コンシェルジュ」を配置しています。

たげんご さん
多言語でご案内
しています！

なかくやくしょがいこくじんこんしえるじゅ
～中区役所外国人コンシェルジュ～

- くやくしょ まどぐちあんない つうやくしえん
区役所で窓口案内・通訳支援
- ようびごとに ちゅうごくご、ねばーるご、
ベトナム語、フィリピン語で対応
- SNSでの じょうほうはつしん とう
情報発信 等



なかくやくしょ がいこくじんこんしえるじゅ
中区役所 外国人コンシェルジュ

〇〇さんのコメントを入れる。



がいこくじんしみん
外国人市民

しゃしん
写真

〇〇さん

日本語教育の推進

外国人市民が日常生活に必要な日本語を習得し、地域で円滑に生活できるよう、地域の
実態に合った日本語教育の長期的な体制づくりを行います。オンラインを取り入れた日本語
教室の実施や教室検索サイトの運営を行います。

地域日本語教育体制づくり

地域の実態に合った日本語教育の長期的な体制づくりを行います。

2019年度に「名古屋市地域日本語
教育推進の考え方」策定し、2020年度
からは各取組を行っています。

○ オンライン日本語教室

2020年度 日本語教室向けにオンライン活用
方法を学ぶ研修を実施。

2021年度～ オンラインで地域日本語教室を実施

○ 地域日本語教室等へのインターンシップの派遣

○ 地域日本語教室の検索等を目的としたシステムの構築

○ 普及・啓発事業の実施 等

オンライン日本語教室
準備中です



オンライン日本語教室研修



外国人市民

写真

〇〇さん

〇〇さんのコメントを入れる。

多文化共生の意識啓発

外国人市民が積極的に地域参画していくために重要となる、地域の多文化共生の理解促進を図るため、イベントの実施やポスターの掲出など、多文化共生に関する啓発をより積極的にを行います。

多文化共生推進月間

名古屋市では毎年8月を「名古屋市多文化共生推進月間」とし、多文化共生に関する理解の促進や日本人市民と外国人市民との交流の推進を目的として、普及啓発活動を集中的に行っています。

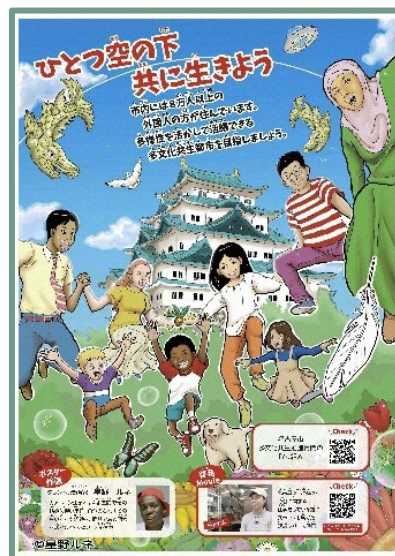
～2021年度（8月）の事業～

- 名古屋市多文化共生推進月間シンポジウム
- 多文化共生推進啓発Movie の配信
- 公共施設、図書館、商業施設など、

まち中での多文化共生
関連事業の実施



商業施設での多文化共生普及事業



多文化共生推進月間ポスター



外国人市民

写真

〇〇さん

〇〇さんのコメントを入れる。

留学生の受入れ環境づくり

多様性を活かし、本市のグローバル化を進めていくために重要な存在となる、留学生を誘致するため、留学先としての本市の魅力を積極的にPRします。また、名古屋での留学生生活を充実してもらうために、体験・交流イベントなどを開催します。

留学生交流促進事業

名古屋での留学生生活を充実させる交流会や名古屋市の魅力を知ってもらう事業等を実施しています。

○ 交流会

名古屋での生活を楽しむための情報と交流/留学生就職支援の為に企業PRコーナー
日本人学生との交流/専門家による最新SNS活用セミナー 等

○ 名古屋の魅力体験

- ・歴史文化産業の体験ツアー(2019年度)
- ・日本人と留学生チームでの名古屋の魅力体験発信ミッション(2021年度)

○ 動画作成

- ・留学生から見た名古屋の魅力や名古屋での留学生活について紹介(2020年度)



名古屋歴史文化産業
スタディツアー
交流会



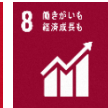
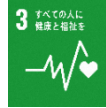
写真

外国人市民
〇〇さん

〇〇さんのコメントを入れる。

し さ く ないよう 施策の内容

し さ く ほうしん 施策方針 I



せい かつ き ばん 生活基盤づくり

じゅうてん せ さ く
重点施策

→ p8 参 照

き ほん し さ く 基本施策1

ち い き じょうほう た げ ん ご か かつよう 地域における情報の多言語化(ICT の活用)



【施策のめざす姿】

がいこくじんし じん しん じょうほう づた り かい かつよう た げ ん ご か
外国人市民に、必要な情報が伝わり、理解されるよう、ICT を活用した多言語化やさしい
に ほん ご じょうほう じょうほう じょうほう じょうほう じょうほう じょうほう じょうほう じょうほう
日本語など、多様な手段によって情報提供がなされています。また、外国人市民が身近に
そう だん かんきょう ととの
相談できる環境が整っています。

し さ く 施策1

た よ う げ ん ご しゅうだん ぎょうせい せい かつ じょうほう ていきよう
多様な言語・手段による行政・生活情報の提供

し さ く 施策2

がいこくじんし じん しん まどぐち さ ー び す じゅうじつ
外国人市民のための窓口サービスの充実

じゅうてん せ さ く
重点施策

→ p9 参 照

き ほん し さ く 基本施策2

に ほん ご きょういく すいしん 日本語教育の推進



【施策のめざす姿】

に ほん ご に ほん しやかい べんきよう おも がいこくじんし じん しん に ー ず おう がくしゅうきかい
日本語や日本社会について勉強したいと思う外国人市民のニーズに応じた学習機会が、
に ほん ご きょういく おこな きかんとう れんけい ていきよう
日本語教育を行う機関等との連携により提供されています。

し さ く 施策1

に ほん ご およ に ほん しやかい かん がくしゅうきかい じゅうじつ
日本語及び日本社会に関する学習機会の充実

し さ く 施策2

ち い き に ほん ご きょういくたいせい すいしん
地域日本語教育体制づくりの推進

Q. 多言語^{たげんご}の情報^{じょうほう}はどこにあるの？

なごやこくさいせんたー さいと
名古屋国際センターのWEBサイトで、
たげんご じょうほうはっしん
多言語で情報発信しています



日本語	English
Português	Español
中文	한국 · 조선어
Filipino	Tiếng Việt
नेपाली	ひなんじょうほう

Copyright © Nagoya International Center 2021 All rights reserved.

なごやこくさいせんたーじょうほうさーびすかうんたー
名古屋国際センター情報サービスカウンター

ちかてつ こくさいせんたー えきちよっけつ なごやこくさいせんたーびるかい
地下鉄「国際センター」駅直結 名古屋国際センタービル3階

名古屋国際センター

WEB^{さいと}サイト



名古屋国際センターの窓口では、
多言語での相談もできます。



「やさしい^{にほんご}日本語^{ひろ}」を広めます

「やさしい日本語」とは、普段使われている言葉^{ことば}を外国人^{がいこくじん}にも伝わるように配慮^{はいりよ}した、わかりやすい日本語^{にほんご}のことです。

やさしい^{にほんご}日本語の^{ページ}ページ

WEB^{さいと}サイト



施策方針 I

基本施策3 教育



【施策のめざす姿】

外国人の子どもの保護者が日本の教育制度を理解し、希望するすべての外国人の子どもが就学し、教育を受けることができます。外国人の子どもが、必要な日本語を習得することができ、日本での生活に適応するとともに、希望する進路・キャリアを選択できています。

施策1 就学の促進

施策2 学習支援の充実

施策3 進路指導・キャリア教育

基本施策4 保健・医療・福祉サービス



【施策のめざす姿】

すべての外国人市民が、必要とする保健・医療・福祉に関する仕組みや多言語で対応できる機関を知り、サービスを受けることができます。

施策1 保健・医療・福祉に関する情報提供の充実

施策2 外国人患者への多言語対応

施策3 ヘルスケアの実施

施策4 母子保健、子育て支援における対応

施策5 高齢者及び障害者等支援における対応

施策6 DV(ドメスティック・バイオレンス)等への対応

Q. 子ども・子育て支援の取組みにはどんなものがあるの？

子育て応援ガイド(多言語)を配布しています
(千種区)

The following ① to ⑤ are written in the "Chikusa Ward Child-rearing Support Guide".

① Systems and information to support your child-rearing
② A place where you can consult when you need help
For more details, please come to the Ward Office and ask us.

子育てのステップ

Step 1 Before your baby is born 赤ちゃんが生まれるまで	Step 2 After your baby is born 赤ちゃんが生まれてから	Step 3 Child's health 子どもの健康	Step 4 Assistance and consultation on child-rearing 子育て支援・相談	Step 5 Childcare 子どもを預ける	Place for consultation 相談できる場所 Child-rearing Comprehensive Consultation Center (Comprehensive Support Centers for Families with Children) 子育て総合相談センター (子育て家族支援センター)
① Receiving the Mother and Child Health Handbook (Boshi Techo) 母子健康手帳(母子手帳)をもらう P.03	① Submission of birth registration 出生届を出す P.05	① Taking a medical checkup for infants 乳幼児の健康診断を受ける P.07	① Baby visits 赤ちゃん訪問 P.09	① If you want to have childcare everyday 毎日預けたいとき P.11-12	What you can consult 相談できること About your health until your baby is born 赤ちゃんが生まれるまでの健康 About your baby's health 赤ちゃんの健康 If you need help raising your child, please call us! 子育てに悩むときは、お電話ください。 052-757-7033
② Taking a pregnant women's medical checkup 妊婦健康診断を受ける P.03	② Submission of birth report 出生報告を出す P.05	② Newborn and infant visits 新生児・乳児訪問 P.07	② Get a "OKA" ひよかももろう P.09	② If you want to have childcare to a nursery school 保育園・幼稚園 P.13	
③ Procedures for the Childbirth Lump-sum Allowance 産前産後一時金の申請をする P.04	③ Procedures for health insurance 健康保険の手続きをする P.05	③ Get vaccinated 予防接種を受ける P.08	③ Asking for assistance for single-parent families ひとり親家庭のための支援を受ける P.10	③ If you want to have temporary childcare 一時保育を利用する P.13	
④ Use of the Prenatal and Postnatal Help Program 産前・産後ヘルプ事業を利用する P.04	④ Procedures for subsidy for Medical Expenses for Children 子ども医療費の給付の申請をする P.06	④ Finding emergency medical care on holidays and at night 休日・夜間の医療機関を探す P.08	④ Asking about children's development and disabilities 子どもの発達や障害のことを知る P.10	④ Using temporary childcare 一時保育を利用する P.13	
	⑤ Procedures at the Embassy and Immigration Bureau of Japan 在外公館・在日大使館・入国管理局で申請をする P.06		⑤ Assistance for children with disabilities 障害のある子どもの支援 P.10	⑤ Preparation for admission to elementary schools 小学校入学の準備をする P.14	

千種区子育て応援ガイド
(英語・中国語・ベトナム語・ネパール語)



子ども対象の日本語教室を開いています



名古屋国際センターでは、子ども向け日本語教室を開催しています。

「初期日本語集中教室」
「日本語通級指導教室」により
児童生徒が学校生活に適応できる
よう支援を行っています。



施策方針 I

基本施策5 適正な労働環境づくりの促進



【施策のめざす姿】

外国人求職者に対して就職に必要な情報が十分に提供されています。また、企業において適正かつ円滑な受入れが行われ、外国人労働者が安定して働きやすい職場環境になっています。

施策1 企業における適正かつ円滑な受入れ・雇用の促進

基本施策6 居住



【施策のめざす姿】

外国人市民が円滑に住まいを見つけ、地域の生活ルールを理解し、安心して生活しています。

施策1 賃貸住宅への円滑な入居支援及び共同生活に関する情報提供

基本施策7 災害時、感染症流行時等に備えた体制整備



【施策のめざす姿】

外国人市民が防災や防犯に関する知識・情報を十分取得でき、自分で身を守ることができています。また、災害時、感染症流行等に備えた、多言語での外国人市民の支援や正確な情報伝達が行われています。加えて、外国人市民自らが支援の担い手として活動できています。

施策1 災害への備えと啓発

施策2 災害時の通訳・各種ボランティアの育成・支援、連携・協働

施策3 災害時、感染症流行時の情報伝達手段の多言語化、多様なメディアとの連携

施策4 防犯と交通安全の推進

さいがいとう だいじょうぶ
Q. 災害等がきても大丈夫？

さいがいごがくほうらんていあ さぽーと
災害語学ボランティアがサポートします

さいがいじに、がいこくじん かか
災害時に、外国人が抱えるさ
まざまな困難を通訳・翻訳で
サポートします。



がいこくじんしみん おお あつ
外国人市民が多く集まる
場所に出向き、
がいこくじんしみん へ
外国人市民向けの
ぼうさいこうざ
防災講座もしています。



かんせんしゅうりゅうこうとう ひじょうじ
感染症流行等の非常時には
かんけいきかん れんけい そうだんかい かいさい
関係機関と連携して相談会などを開催します

しんがたころなういるす かんせんしゅうりゅうこうじ
新型コロナウイルス感染症流行時
には、(公財)名古屋国際センター
が実施した、けいざいてきしえん ざいりゅう
経済的支援や在留
資格、雇用、住居、生活全般など
にたいおうする 緊急相談会に相談
ブースを出展しました。



多文化共生の意義を理解し、誰もが参画する地域づくり

基本施策1 外国人市民の地域への参画促進

【施策のめざす姿】

外国人市民が地域の仕組みを理解しているとともに、活動に参加・参画し、日本人市民とともに地域を支える担い手となっています。

施策1 外国人コミュニティや支援団体との連携

施策2 外国人市民の地域への参画促進

基本施策2 交流機会の創出

【施策のめざす姿】

多様な文化的背景をもつ市民の間で、参加しやすい相互交流の機会ができています。

施策1 外国人市民・団体と連携した交流

重点施策

→p10参照

基本施策3 多文化共生の意識啓発

【施策のめざす姿】

多文化共生社会に対する理解が進み、外国人の人権が尊重されるとともに、日本人市民外国人市民の相互理解が深まっています。

施策1 地域住民等に対する啓発

施策2 外国人の人権尊重に向けた啓発

Q. どのような相互理解の機会があるの？

NIC地球市民教室を開催しています

NIC地球市民教室では、
外国人市民が講師となって、
母国の文化、言葉、生活習慣
などを紹介しています。



～多文化共生を進める団体交流会～
多文化共生を進めるため、
市内で活動する多文化共生推進団体
や行政機関が交流・情報交換を行っています。

地域で多文化共生の啓発をしています

商業施設等で多文化共生
のイベントを行い、市民の
多文化共生への認識・理解
を深めています。



多様性を活かした名古屋の活性化とグローバル化

基本施策1 外国人市民の活躍による都市の活性化

【施策のめざす姿】

多様な文化や価値観を持つ外国人市民の視点や活躍により、誰もが暮らしやすく、新たな価値を生み出す都市になっています。

施策1 外国人市民の意見を施策に反映させる仕組みづくり

施策2 外国人市民の活躍促進

重点施策

→p11参照

基本施策2 留学生の受入れ環境づくり

【施策のめざす姿】

地域の国際交流等の場面で活躍しているとともに、就職を希望する留学生に対して就職支援が行われるなど、留学生の生活が充実しています。

施策1 留学生の受入れ、生活支援

施策2 留学生の地域における就職促進

基本施策3 グローバル化への対応、グローバル人材の育成

【施策のめざす姿】

外国人市民の視点による情報発信等により、国内外から関心を寄せられるまちになります。また、外国人市民の知見等が活かされ、子どもたちの国際感覚やグローバルコミュニケーション能力が向上しています。

施策1 外国人市民の視点を活用した観光誘客

施策2 グローバル人材の育成・支援

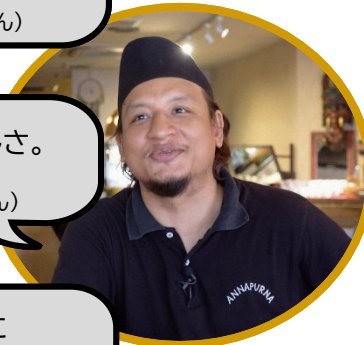
Q. 外国人市民の活躍を知りたい！

各国の「食」に関する仕事をしている外国人住民
にスポットをあてた動画をつくりました



出身がリオなので、将来は大きなカーニバルを
して、名古屋を盛り上げたい！（チアゴさん）

ネパールと名古屋のまちの共通点は人のやさしさ。
夢は、自分の店を10店舗もちたい！（ラジさん）



名古屋の食べ物が好き。日本の皆さんに
パインミーをたくさん食べて欲しい！（リエウさん）



日本料理は何でも大好き！これからは、自分の
子や孫たちを助けてあげたい。（ジヨイさん）



<https://www.city.nagoya.jp/kankobunkakoryu/page/0000131474.html>



留学生と、名古屋の魅力動画をつくりました

<https://www.youtube.com/watch?v=TexjpCX9NxE>



留学生から見た名古屋の魅力や
名古屋での留学生活について
紹介する動画をつくりました。
現役留学生、日本人学生、名古屋
おもてなし武将隊®徳川家康とと
もに紹介。



けいかく しんこう かんり 計画の進行管理

■ 毎年度の事業進行管理

施策の進捗状況を把握するために、毎年度、計画に関する事業の実施状況を把握し公表します。

■ 計画最終年度における施策評価

計画最終年度においては、計画期間における進捗状況を確認するとともに、指標による評価を行い、次期計画の策定に繋がります。

● 成果指標(重点施策)

	基本施策	指標	現状値	目標値
I-1	地域における 情報の多言語化 (ICTの活用)	「名古屋国際センターを知っている」 外国人市民の割合	54.8%	60.0%
I-2	日本語教育の 推進	日本語能力が「日常会話ができる」 以上の外国人市民の割合	68.1%	80.0%
II-3	多文化共生の 意識啓発	「多文化共生」という言葉を知って いる市民の割合	34.7%	50.0%
III-2	留学生の受入れ 環境づくり	日本での生活で困っていることが 「特にない」留学生の割合	18.4%	25.0%

げんざいじっし とりく かんれんりんく 現在実施している取り組み・関連リンク

■ 多言語での相談・情報提供

名古屋国際センター ホームページ

<https://www.nic-nagoya.or.jp/>

052-581-0100



■ やさしい日本語での情報提供

やさしい日本語ページ

<https://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/395-0-0-0-0-0-0-0-0.html>



■ 多言語での名古屋市の生活情報

名古屋生活ガイド

<https://www.city.nagoya.jp/kankobunkakoryu/page/0000029846.html>



■ 防災に関する情報

いつでも見られる携帯版防災マップ - 名古屋市防災アプリ
iPhone, iPad をご利用の方はこちらから

<https://apps.apple.com/jp/app/ming-gu-wu-shi-zhen-fang-zaiapuri/id835646852?l=ja&ls=1>

アンドロイド端末をご利用の方はこちら

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.cadcenter.ARHa>



■ ごみ分別に関する情報

資源・ごみ分別アプリ「さんあ〜る」

iPhone, iPad をご利用の方はこちらから

<https://apps.apple.com/jp/app/gomi-fen-bieapuri-quan-guo/id97707>

アンドロイド端末をご利用の方はこちら

https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.delight_system.threeR.android&hl=ja



だい3じ なごや したぶん かきょうせいすいしん ぷらん
第3次名古屋市多文化共生推進プラン

へんしゅう はっこう
編集・発行

なごや し かんこうぶん かこうりゅうきょく かんこうりゅうぶく さいこうりゅうか
名古屋市観光文化 交流 局 観光交流部国際交流課

じゅうしょ 住所 〒460-8508 なごや し なか く さんの まるさん ちょうめ ばん ごう
名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

でんわばんごう 電話番号 052-972-4610 FAX 052-972-4200

でんし めーる 電子メール a3061@kankobunkakoryu.city.nagoya.lg.jp